動物農場（1954）

ANIMAL FARM

メディア 映画　アニメ
ジャンル ドラマ
製作国 イギリス
時間 74分
初公開日 2008/12/20
公開情報 三鷹の森ジブリ美術館

【キャッチコピー】
歴史は繰り返す。支配する者とされる者。
その構造は変わらない、ただ…

今、豚は太っていない。

伝説のＨ＆Ｂが半世紀前に描いた、永遠不変の権力の寓話。ジョージ・オーウェル原作「動物農場」、ついに日本解禁。

【解説】
　ＡＳＩＦＡ（国際アニメーション協会）の設立にも参加し海外では高い評価を得ているハラス＆バチュラーによるイギリスアニメ界を代表する長編アニメ。
　落ちぶれた農場の動物たちが持ち主である人間の圧政に耐えかね反乱・革命を起こし、自分たちの手で理想の世界“動物農場”を作り上げる。が、ある内乱をきっかけにリーダーとなったブタたちは次第に私腹を肥やすようになり、再び動物たちは悪政に苛まれることになっていく……。
　Ｇ・オーウェルの原作小説を、幾つかの追加シーンはあるものの、ほぼそのままの形でアニメ化しており、革命後動物たちが掲げたスローガンや、後半独裁者となっていくブタたちの姿（彼らの作った農場の地図の形がソ連そっくり！）等かなり露骨な“反共映画”という印象のうかがえる作品になってしまっている。最も作者の意図はそこにはなく権力を手にした故に堕落していく人間性を描くのがテーマだったらしい。その意味では制作当時よりむしろ現在の目で見た方が普遍的な意味合いを持つ作品と言えるだろう。2008年12月、三鷹の森ジブリ美術館の配給により、本邦初の劇場公開が実現。

【クレジット】

監督	ジョン・ハラス	John Halas
	ジョイ・バチェラー	Joy Batchelor
製作	ジョン・ハラス	John Halas
	ジョイ・バチェラー	Joy Batchelor
原作	ジョージ・オーウェル	George Orwell
脚本	ローサー・ウルフ	
	ボーデン・メイス	
	フィリップ・スタップ	
	ジョン・ハラス	John Halas
	ジョイ・バチェラー	Joy Batchelor
音楽	マティヤス・セイバー	Matyas Seiber

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.